

# No. 728

今年の課題

## 公害をのりこえて

—三重・神奈川—

戦後、日本経済は飛躍的な発展をなし遂げた。

その過程で地方都市は先を争って工場誘致に乗り出し、数多くの地域産業を生み出した。

四日市市もその一つ、石油コンビナート地帯として出発することとなった。

だが操業開始と同時にクローズアップされたのが公害問題、産業と人間の調和ある発展には何が必要か……公害都市四日市の汚名返上に市は立ち上った。

三重県は「公害センター」を作って対策に乗り出した。

現代産業の変形石油コンビナート——その関係者は四日市の公害を教訓に積極的な対策を始めたのです。